

# 日本建築学会関東支部創立70周年記念事業見学会 「栃木県立美術館」

この敷地は、かつて児童養護施設があり、更にその昔は陸軍第14師団が使用していました。

この美術館は、地方美術館の先駆けと言われています。設立当初の基本理念は、「経済・科学・技術・数量・論理主義等、現在の危険な兆候に対する精神の対極として、美に関わる機能は人類の生存に大きな意義を持つ」です。それは謂わば蒸留水の純粋性から飲料水の有効性への模索である如く、その歴史や自然風景を含めて、空間全体が呼応しあう美術館を目指しました。そうした理念への川崎清率いる設計チームによる具現化手法が見どころです。

今回は開館当初より学芸員を務められた、竹山博彦先生にご案内頂きます。



主 催	日本建築学会関東支部
日 時	9月22日(金) 13:30~16:00
会 場	栃木県立美術館(栃木県宇都宮市桜4-2-7)
集合場所	シンボル彫刻前(足利銀行本店北、国道119号沿)
案 内 者	竹山博彦(元栃木県立美術館特別研究員)
定 員	40名(申込先着順)
参 加 費	無料

[こちらのお申し込みフォームからお申し込みください](#)

[関東支部 HP](#)

[その他の見学会](#)